

# 私立高等学校等経常費助成費等補助（幼稚園分）の概要

令和2年度要求・要望額 273億円  
(前年度予算額 271億円)



文部科学省

## 事業内容

### 一般補助

162億円（+1億円）

- 園児一人当たりの単価を1.2%増（幼児教育無償化に伴い生じる事務負担への対応等）
- 幼稚園教員の人材確保の取組に対する支援を引き続き実施

### 特別補助

111億円（+2億円）

#### 幼稚園等特別支援教育経費

64億円（+1億円）

都道府県が、特別な支援が必要な幼児が2人以上就園している私立の幼稚園又は幼保連携型認定こども園に特別な助成を行う場合、国が都道府県に対してその助成額の一部を補助。

・対象園児数：約1.7万人（+約200人）

#### 教育改革推進特別経費（子育て支援推進経費）

48億円（+1億円）

##### 預かり保育推進事業

37億円（+1億円）

幼稚園の教育時間終了後や休業日に「預かり保育」を実施する私立の幼稚園等に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2以内を補助。

・通常の預かり保育における基礎単価の増：10万円

##### 幼稚園の子育て支援活動の推進

11億円（前年同額）

教育機能又は施設を広く地域に開放することを積極的に推進する私立幼稚園等に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2以内を補助。

※括弧内は対前年度増減額。  
単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。

# 教育改革推進特別経費（子育て支援推進経費）

令和2年度要求・要望額 48億円  
 (前年度予算額 47億円)



文部科学省

## 事業内容

子ども・子育て支援の更なる質の向上を図るとともに、平成29年6月に策定された「子育て安心プラン」等を踏まえ、多様な保育の受け皿を拡充し、待機児童の解消等を目指すため、幼稚園における預かり保育や子育て支援活動を支援する。

### 預かり保育推進事業

37億円（+1億円）

幼稚園の教育時間終了後や休業日に「預かり保育」を実施する私立の幼稚園等に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2以内を補助。

#### 令和2年度概算要求での対応

「子育て安心プラン」の内容や、子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園等の状況を踏まえつつ、子ども子育て支援の更なる質の向上を図るため、通常の預かり保育に係る基礎単価を増額（10万円増）し、支援の充実を図る。



預かり保育推進事業単価表(令和2年度要求における変更案)

① 通常の預かり保育	基礎単価	開園日の半分以上の日数、1日2時間以上開設			700,000円 → 800,000円
	加算単価	次の要件に該当する幼稚園等			
		預かり保育時間 5時間～6時間/日	預かり保育時間 6時間～7時間/日	預かり保育時間 7時間以上/日	
	-	100,000円	200,000円	300,000円	
	預かり保育担当者数 2人/日	250,000円	500,000円	750,000円	950,000円
	預かり保育担当者数 3人以上/日	500,000円	820,000円	1,200,000円	1,450,000円
② 長期休業日等預かり保育	基礎単価	(1) 長期休業日の10日以上の日数、1日2時間以上開設		80,000円	
		(2) 休業日の19日以上の日数、1日2時間以上開設		150,000円	
	加算単価	次の要件に該当する幼稚園等			
		(1) 長期休業日	(2) 休業日		
	預かり保育担当者数 2人/日	140,000円	200,000円		
	預かり保育担当者数 3人以上/日	260,000円	370,000円		

### 幼稚園の子育て支援活動の推進

11億円（前年同額）

教育機能又は施設を広く地域に開放することを積極的に推進する私立の幼稚園等に特別な助成措置を講じる都道府県に対して、国がその助成額の1/2以内を補助。

※括弧内は対前年度増減額。  
 単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。